

古賀総合病院 広報誌

フィオーレ

KOGETA

Vol. 15



Topics

- ご挨拶 社会医療法人同心会 副理事長 古賀 倫太郎
- 登録医の紹介 医療法人社団 田中重治会 たなか内科 黒木いしえ先生
- 院内ニュース 新任医師紹介
施設紹介 古賀駅前クリニック
MRI 検査装置更新期間のお知らせ 放射線科・放射線技術部
宮崎県第6回緩和ケア研修会開催のご報告 地域医療連携室

ご挨拶

社会医療法人同心会 副理事長 古賀 倫太郎



変わるもの変わらないもの

新元号が「令和」となることが発表されました。「昭和」から「平成」になった当時を知る多くの昭和世代の方たちにはどう感じられたでしょうか？ 私は当時高校生でしたが、「平成」という元号についてはあまり違和感なく、「そうなんだあ」としか思わなかったのですが、今回は R から始まる発音のしづらさを英語で自己紹介するときを感じているせいか、「言にくいなあ」というのが第一印象でした。

しかし今回この原稿を書くにあたり「令和」に関していろいろ調べているうちに、何の違和感もなくなり、むしろ R の発音のせいか丸みを帯びた「柔らかい響きでなかなか良いかも」と感じるようになりました。

さて、その新元号が発表された4月1日、多くの企業では新入社員を迎える入社式が行われたかと思います。同心会でも55名の新入職員を迎え入職式が行われました。55名というのはここ数年では一番多い人数です。毎年その中で理事長から病院の理念についてお話がありました。当院の理念は「患者さんやご家族に納得していただける医療・介護・福祉サービスを継続して提供します」。この理念は古賀総合病院の存在意義、使命でもあります。それ以前に創業者の病院を作る時の思いが込められていたり、私たち職員が目指すべき方向を指し示してくれるものでもあります。ちなみに私の前任の病院の理念は「がん克服をもって人類の福祉に貢献する」でした。

ユニクロで有名なファーストリテイリング社は「服を変え、常識を変え、世界を変えていく」だそうです。人類だとか世界だとか、当院はそれほど大きい理念を掲げているわけではありませんが、地域の患者さん、周りの医療機関の先生方にとって、なくてはならない病院になれるよう患者さんやご家族に納得していただける医療・介護・福祉サービスを継続して提供していきたいと思えます。

今回は新入職員だけでなく、同心会職員皆さんにももう一度、病院の理念を思い出して、胸に刻んでもらいたいと思い書きました。時代は新しくなりますし、同心会も常に変化していかなければなりません。しかしながらその根底にある理念は皆さんの中に変わらず持っていて頂きたいと思えます。

地域医療支援病院（登録医）紹介

医療法人社団 田中重治会 たなか内科

〒889-1912

宮崎市大字瓜生野 2287-59

TEL：0985-41-2300



院長 黒木 いしえ

日頃より、古賀総合病院の先生方やスタッフの皆様には、本当にお世話になっております。この場をお借りして感謝申し上げます。

たなか内科は、私の父（田中政幸）が平成7年7月に糖尿病内科・神経内科として開業致しました。父は、曾祖父（田中重治）が日向市で開業医であったため、幼少期から自身の診療所を持つことが夢でした。

開業後は、診療所に泊まり込み、ほぼ年中無休で働いてきた父ですが、今から約10年前に肺がんで左肺を全摘して以降は、少し縮小気味ながらも、亡くなる数日前まで地域医療に貢献していたようです。

私は、平成27年10月末に父（前院長）が亡くなるまで古賀総合病院で糖尿病内科医として本当にたくさんのご経験を学ばせていただき、その後、父の診療所を継承しました。

当院は、特に糖尿病・高血圧をメインとした総合内科診療と月に一度のエコー外来、昨年7月から訪問診療を通常外来に加え行っております。

当院と貴院は近距離であること、私の前勤務先であること、急患を快く受け入れてくださること、診療科目が幅広いこと、精密検査から外科治療までされていることなどを理由に、週に一度は貴院に患者様の相談をさせていただいております。何より、患者さんからも貴院受診や入院を希望されることが多いです。多種多様な事例に対して、親身にかつ的確なアドバイスを頂き、とても勉強になっております。そのため、私へのご指導だけでなく、患者様やそのご家族の安心にもつながっています。

これからも地域医療支援病院である古賀総合病院を無くして、地域に根ざした医療提供は行えません。私共も貴院勤務の先生方との業務のすみわけを行い、地域のかかりつけ医としてお手伝いができたらと考えております。

まだまだ未熟な私共ですが、これからもご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



新任医師紹介

甲状腺・消化器外科医長 田中 智章



もともと古賀総合病院外科で8年間勤務したのち、甲状腺専門病院である伊藤病院にて3年間甲状腺診療を学び、4月よりまた勤務することになりました。地方でも都市部同様の標準的治療をご提供できますようますます精進して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

消化器外科 山本 森太郎



兵庫県出身で、愛媛県の高校で学び、石川県の大学を卒業、東京で就職をし、この4月より宮崎に参りました。趣味はお酒と旅行です。よろしくお願いいたします。

内科専攻医 堀口 みなみ



古賀総合病院での初期研修を終え、今年度から内科専攻医として勤務させていただくことになりました。様々な経験を通して学びの多い後期研修にしたいと考えています。精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



泌尿器科 植野 堯



4月から泌尿器科で働かせて頂くことになりました。医師5年目の植野と言います。生まれも育ちもずっと宮崎です。まだまだ若輩者ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

循環器内科医長 増元 大祐



4月より内科の一員として入職しました。卒後9年目で、専門は循環器です。まだまだ色々な事を勉強している中ではありますが、少しでも地域のお役に立てるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

初期研修医1年 坂本 遊



この4月から研修医として働かせていただきます。宮崎県出身で宮崎大学を卒業し、学生時代は和太鼓部に所属し、様々なステージで演奏させていただきました。社会のイロハのイも知らぬ若造ですが、持ち前の好奇心と根性で少しでも早く一人前の医師になれるよう頑張ります！

初期研修医1年 今平 海斗



4月から初期研修医としてお世話になります今平と申します。高知大学を卒業後、故郷である宮崎に戻ってきました。至らない点多々あるかと思いますが、精一杯努めてまいりますので、どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

腎臓内科 落合 彰子



宮崎大学医学部出身の落合彰子です。前年度は大学に勤務しておりました。まだまだ未熟ですが、腎臓内科医として貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

消化器内科 篠原 実成



4月から古賀総合病院の消化器内科で働かせて頂くことになりました。まだまだ分からないことがたくさんありますが日々精進し、古賀総合病院の一員として少しでも貢献できるようにがんばります。よろしくお願いいたします。

初期研修医1年 長友 達寛



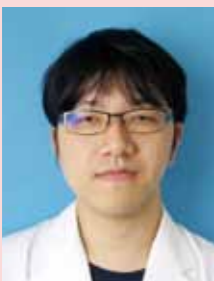
大淀小、宮大附属中、大宮高校を経て宮崎大学を卒業し古賀総合病院に参りました。勉強させていただけることに感謝し日々無駄にしないような初期研修にしたいと思います。趣味はラーメン屋めぐりです。どうぞよろしくお願いいたします。

初期研修医1年 柴田 麻珠子



4月から初期研修医として働かせていただく柴田麻珠子です。宮崎出身で大学では弓道をやっていました。多くのことを吸収できるよう頑張っていきたいと考えています。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

内科専攻医 長友 雄麻



皆さんこんにちは。4月より古賀総合病院で内科専攻医として働かせて頂くことになりました。これから皆様に貢献できますよう、一生懸命に頑張ります。よろしくお願いいたします。

内科専攻医 堀口 崇典



この度内科専攻医として赴任して参りました堀口崇典と申します。医師4年目です。趣味は野球観戦です。少しでも皆様のお力になれるよう日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。

2018年7月～2019年3月末までの退職医師

医師

- ・松岡均 ・高屋剛 ・押川英央 ・坂元紀陽 ・宮後冨 ・坪井浩一 ・内田泰介
- ・黒木聡子 ・新屋琴子 ・菅瀬隆信 (4/1より非常勤勤務)

研修医 (初期研修修了)

- ・堀之内翔一 ・桑原麻衣

古賀駅前クリニック

●検査室



駅前検査室では、健診超音波検査担当に4名、心電図検査担当に1名、外来検査担当2名に分かれて業務を行っています。外来の検体検査は、生化学検査・血液検査・検尿一般検査を行っており、駅前検査室では対応していない甲状腺内分泌検査など特定の検査項目においても池内検査室に検体搬送・検査を行い当日結果説明を行っています。

生理検査では、超音波検査(甲状腺・消化器・心臓・穿刺吸引細胞診等)、心電図、肺機能検査、脈波図検査を行っています。最近では常勤医がいることにより周囲の診療所からの紹介・二次検診受け入れが可能となり、初診時の超音波検査件数が増え健診担当スタッフ共々、多忙な日々を送っています。



MRI 検査装置更新期間のお知らせ

放射線科・放射線技術部

日頃より、放射線科の診療につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、このたび弊院では下記の日程でMRI検査装置の更新を予定しております。

● MRI 検査装置更新工事期間
2019年4月5日(金)から5月31日(金)まで

上記の期間は検査が出来なくなりますので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。なお、更新工事期間中の検査はフィオーレ古賀にて予約を承りますので必要な際は0985-22-2144(直通)へご連絡をお願い致します。ご迷惑をお掛けしますがご理解の上、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

地域医療連携室

平成31年1月19日(土)、「宮崎県第6回緩和ケア研修会」が、古賀総合病院にて開催されました。この研修は、緩和医療に関わる医師等を対象とした研修会で、古賀総合病院での開催は4回目です。今年度より集合研修の1日で、「がん等診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 e-learning」の受講修了者が対象となっております。

参加頂いた施設は、宮崎大学医学部附属病院・宮崎県立宮崎病院・潤和会記念病院・日南春光会病院・古賀総合病院の5施設の医師8名・理学療法士1名・看護師2名でした。

研修の内容はe-learningの復習・質問・コミュニケーション・全人的苦痛に対する緩和ケア・療養場所の選択と地域連携・がん患者等への支援・ふりかえりでした。

コミュニケーションの「告知場面」でのロールプレイでは、医師・患者・観察者を各1回ずつ体験し、試すスキルを選び、自分のやりたいスキルを使用しながら体験をしました。

医師役では、質問に対する返答に困り沈黙となる場面もありましたが、その沈黙のタイミングも必要であり、患者さんの立場(表情・反応等)を考えながら説明することの難しさを改めて感じる事ができ、患者さんと向き合うことの大切さを重く感じた等の意見がありました。また、全人的苦痛に対する緩和ケアのグループワークでは、それぞれが活発な意見を出し合い、医療・福祉・地域との連携・顔の見える関係づくりの必要性を感じ、とても有意義な研修会となりました。



理念

「患者さんやご家族に納得していただける医療・介護・福祉サービスを継続して提供します」

基本方針

1. 質の高いリスクマネジメントの構築
2. 設備・環境の改善
3. 職員の資質向上（人材育成）
4. チーム医療の推進
5. 相手の立場に立った目配り・気配り
6. 健全な経営管理

研修会等のご案内

< 今後の研修予定 >

■ 4月12日（金） 17：30～18：30

新人の為の緩和ケア研修会 講師：聖路加国際病院緩和ケア科部長 林章敏 先生

* 申込み・問い合わせ：地域医療連携室までご連絡ください（電話・FAX・メール いずれでも可）

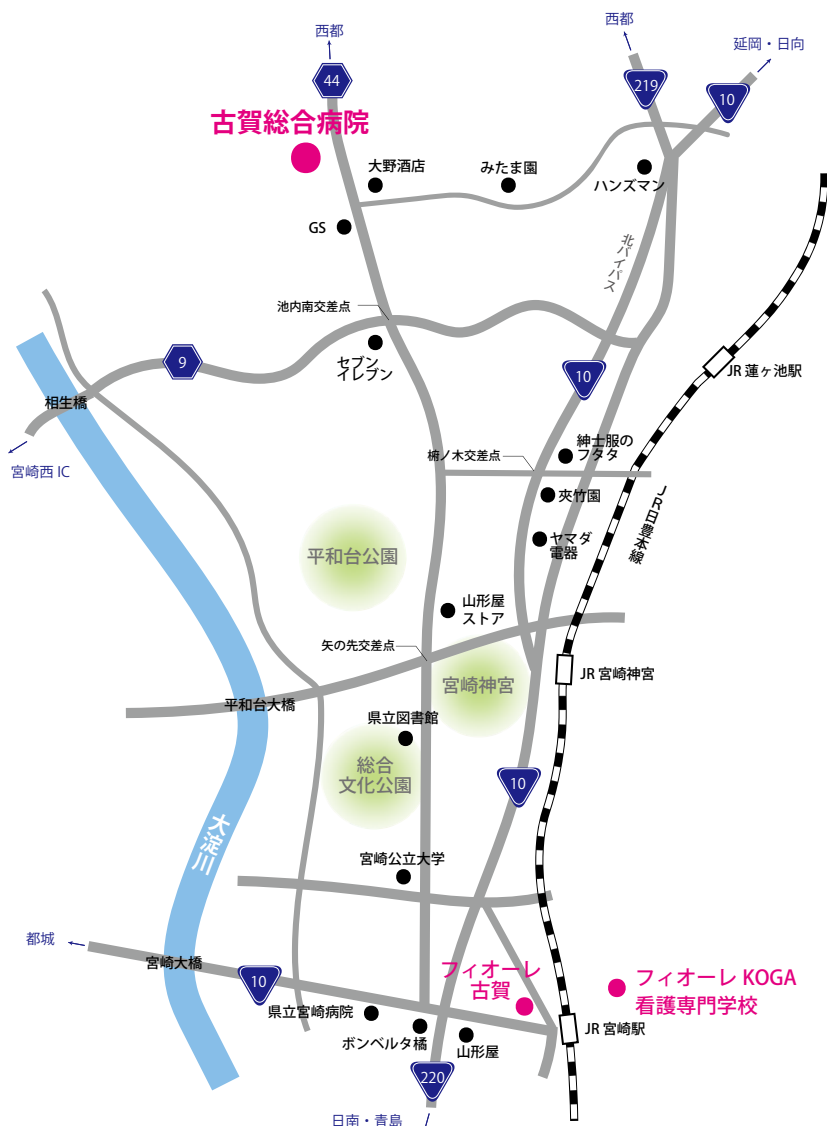
* 直通電話（0985-39-8952） 直通FAX（0985-39-0372） E-mail：kgh-renkei@kgh.or.jp

* 地域医療連携室の受付時間 平日：8時30分～17時00分

< 地域医療連携室からのお知らせ >

◎泌尿器科の予約は、患者さんからの電話予約でも可能です。

関連施設



フィオーレ KOGA 看護専門学校

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東2丁目2-10

TEL 0985-38-8010 FAX 0985-38-8020

介護老人保健施設「春草苑」

〒880-0041 宮崎市池内町数太木 1749-1

TEL 0985-39-8899 FAX 0985-39-8978

フィオーレ古賀

〒880-0812 宮崎市高千穂通 2-7-14

古賀駅前クリニック (1F)

TEL 0985-22-2111 FAX 0985-23-9598

古賀駅前クリニック健診センター (2F)

TEL 0985-22-2112 FAX 0985-32-0317

疾病予防のための有酸素運動施設 (3F)

「メディカルフィットネスフィオーレ」

TEL 0985-22-2113 FAX 0985-22-2791

鍼灸院フィオーレ (1F)

TEL 0985-22-8950

古賀在宅ケアセンター

〒880-0041 宮崎市池内町数太木 1763-3

古賀訪問看護ステーション「あおぞら」

TEL 0985-39-8127 FAX 0985-39-9160

居宅介護支援事業所「古賀ケアプランセンター」

TEL 0985-39-9150 FAX 0985-39-9160

発行元：古賀総合病院 広報室 2019年4月発行

〒880-0041 宮崎県宮崎市池内町数太木 1749-1

TEL 0985-39-8888 FAX 0985-39-0067

E-mail info@kgh.or.jp